The Wayback Machine - http://web.archive.org/web/20170810033453/http://w3.kcua.ac.jp:80/~fujiwara/inf...

RGB → XYZ 変換行列の求め方

ガンマ補正なしの RGB 成分を (R,G,B), この点の XYZ 空間での座標を (X,Y,Z) として, RGB から XYZ への変換行列 M

$$\begin{pmatrix} X \\ Y \\ Z \end{pmatrix} = M \quad G \\ B \end{pmatrix}$$

を求めよう。

行列を決める条件として、白色点と3つの原色点のXYZ空間における座標

白色点
$$(X_n, Y_n, Z_n)$$

R点 (x_r, y_r, z_r)
G点 (x_g, y_g, z_g)
B点 (x_b, y_b, z_b)

が与えられているものとする (sRGB, Adobe RGB でのこれらの値は、規格で定義されている)。 ただし、 (x_r,y_r,z_r) はR点すなわち (R,G,B)=(1,0,0) の点の XYZ 空間での座標 (X_r,Y_r,Z_r) を割合で表したものである。すなわち

$$x_{r} = X_{r} / (X_{r} + Y_{r} + Z_{r}), \quad y_{r} = Y_{r} / (X_{r} + Y_{r} + Z_{r}), \quad z_{r} = Z_{r} / (X_{r} + Y_{r} + Z_{r}) = 1 - x_{r} - y_{r}$$

$$(1)$$

G点, B点についても同様とする。

さて,R点 (R,G,B) = (1,0,0) を M で変換すると $(X_{\mathbf{r}},Y_{\mathbf{r}},Z_{\mathbf{r}})$ になることから,つぎの関係が成り立つ。

$$\begin{pmatrix} X_{\rm r} \\ Y_{\rm r} \\ Z_{\rm r} \end{pmatrix} = M \quad 0 \\ 0$$

G点、B点についても同様であることから、変換行列 M はつぎのように表せることがわかる。

$$M = \begin{pmatrix} X_{r} & X_{g} & X_{b} \\ Y_{r} & Y_{g} & Y_{b} \\ Z_{r} & Z_{g} & Z_{b} \end{pmatrix}$$

ところで、(1) 式より $(X_{\mathbf{r}},Y_{\mathbf{r}},Z_{\mathbf{r}})$ は $(x_{\mathbf{r}},y_{\mathbf{r}},z_{\mathbf{r}})$ に $X_{\mathbf{r}}+Y_{\mathbf{r}}+Z_{\mathbf{r}}$ をかけたものである。そこで、 $X_{\mathbf{r}}+Y_{\mathbf{r}}+Z_{\mathbf{r}}=T_{\mathbf{r}}$ とおくと

$$(X_{r}, Y_{r}, Z_{r}) = (T_{r}x_{r}, T_{r}y_{r}, T_{r}z_{r})$$

と表せる。同様にして $X_g+Y_g+Z_g=T_g$, $X_b+Y_b+Z_b=T_b$ とおくと

$$(X_{g}, Y_{g}, Z_{g}) = (T_{g}x_{g}, T_{g}y_{g}, T_{g}z_{g})$$

$$(X_{b}, Y_{b}, Z_{b}) = (T_{b}x_{b}, T_{b}y_{b}, T_{b}z_{b})$$

と表せるので、けっきょく変換行列Mはつぎのように書けることがわかる。

$$M = \begin{cases} T_{r}x_{r} & T_{g}x_{g} & T_{b}x_{b} \\ T_{r}y_{r} & T_{g}y_{g} & T_{b}y_{b} \\ T_{r}x_{r} & T_{g}x_{g} & T_{b}x_{b} \end{cases}$$

$$(2)$$

あるいは、2つの行列に分けて書くと

$$M = \begin{pmatrix} x_{r} & x_{g} & x_{b} \\ y_{r} & y_{g} & y_{b} \\ z_{r} & z_{g} & z_{b} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} T_{r} & 0 & 0 \\ 0 & T_{g} & 0 \\ 0 & 0 & T_{b} \end{pmatrix}$$

あとは $T_{
m r},\,T_{
m g},\,T_{
m b}$ であるが,これは 白色点 $(R,\,G,\,B)$ = $(1,\,1,\,1)$ が $(X_{
m n},\,Y_{
m n},\,Z_{
m n})$ に変換されること から求めることができる。すなわち,

$$\begin{pmatrix} X_{n} \\ Y_{n} \\ Z_{n} \end{pmatrix} = M \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} x_{r} x_{g} x_{b} \\ y_{r} y_{g} y_{b} \\ z_{r} z_{g} z_{b} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} T_{r} & 0 & 0 \\ 0 & T_{g} & 0 \\ 0 & 0 & T_{b} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} x_{r} x_{g} x_{b} \\ x_{r} x_{g} x_{b} \\ T_{g} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} T_{r} \\ T_{g} \\ T_{r} \end{pmatrix}$$

これを $T_{\rm r},\,T_{\rm g},\,T_{\rm b}$ について解くと

$$\begin{pmatrix} T_r \\ T_g \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} (x_r x_g x_b) \\ y_r y_g y_b \end{pmatrix} - 1 \begin{pmatrix} (X_n) \\ Y_n \end{pmatrix}$$

$$T_b \qquad z_r z_g z_b \qquad Z_n$$

こうして $T_{
m r},\,T_{
m g},\,T_{
m b}$ が得られたら,変換行列 M は (2) 式よりただちに計算できる。

戻る

T. Fujiwara, 2011/12